THE WOMAN'S WEEKLY

第四巻 第三十號

大正七年七月二十六日發行 (毎週發行金曜日) 大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□境遇なは善からず……小橋三四子
□死ねとの祈り……安井哲子
□「卒業の光榮を令姉に頒たんと上京された丹下女史……記者
□惑亂の風紀問題「生物學上より公娼全廢を論ず」……谷向茂[illegible]
□私の識れる「高村智慧子女史」……記者
□臺灣から歸られたあぐり女史……佳子
□夏休みの仕事……河口愛子
□危く低能兒たるを免れたわが兒……西山哲次
□夏向手輕料理……藤本[illegible]子
□編輯室から……
□おはなし「二つ目の娘」……[illegible]子
□小說「愛」……本[illegible][illegible]子
□時事……

定價一部五錢 郵税五厘

婦人週報社

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人之友社の三大雜誌

『婦人之友』
毎月一回 一日發行
一冊金十二錢 郵税一錢五厘
主幹 羽仁もと子

『新少女』
毎月一回 一日發行
一冊金十二錢 郵税一錢
編輯主任 河井醉茗

『子供之友』
毎月一回 一日發行
一冊金十二錢 郵税一錢
主幹 羽仁もと子

東京雜司ヶ谷 婦人之友社 電話番町三六九八 振替東京一一六〇〇

升田醫院
東京市麻布區三河臺町一三 六本木停留場脇 電話芝四〇七番
外科 小兒科 內科一般 X光線科（治療 診斷）
「入院隨時」
院長 醫學士 升田廣
長崎醫學士 山本猛虎

產科 婦人科 小兒科
井出茂代
東京府內藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

共立女子職業學校教師 木村淡香著

(最新刊)

刺繍圖按集

附製作品應用法說明

㊜

東京日本橋 大倉書店（振替東京二三八番 電話本局四一四番）

本集は淡き透明紙に印刷しあれば裏から白粉にて印せば直ちに用布に寫し取れ、且つ圖樣を右向左向自由に變更し得る便宜あり。一般刺繍家は無論のこと、各女學校の刺繍敎科書として各學生諸姉が所持すれば一齊に下圖の供給が出來時間の節約寫損の憂なく成績の進捗數倍するに至るべし又小中學高女學生諸君の圖畫科圖按宿題資料として最好參考書たるべし。

色摺口繪圖按數百種和裝菊二倍判全一册

正價 金七拾錢 郵稅金四錢

圖按適用種類（■刺繍■パテンレース■摘細工其の他一切の切嵌細工藝圖按■絞染圖按■圖畫■挿繪■切接縫）

圖按應用品目（小形額面、半襟、寫眞挾、袱紗、裾模樣、手提袋、帶、紙入、ネクタイ、團扇、蝙蝠傘、クッション、替絞其他一切の小形圖按）

木村淡香著

□ 刺繍圖按集（配色法）壹 改正價金七拾錢 郵稅金四錢

□ 刺繍圖按集（附刺繍術）貳 改正價金七拾錢 郵稅金四錢

□ 編物圖按集（全五册） 正價壹圓九拾五錢 郵稅金四錢

ふけしらず

このふけしらずは米國醫學士某氏の多年の研究の結果生れたもので有害のものは一切避けてあるばかりでなく徒らに香氣高いものを入れる代りに藥品を精選した確實の品であります。

▲効能

一、ふけ多き人
一、ぬけ毛に困る人
一、くせ毛の人
一、のぼせ性の人
一、産前産後脫毛期
一、うす毛にこまる人

徳用大瓶 壹圓
普通小瓶 廿五錢
送料 市內 八錢 地方 鮮滿 廿錢

全國有名なる賣藥化粧品店にあり

製造發賣元 日米靜養舍 東京巢鴨一三一一 振替東京四〇八〇七

▼婦人週報社代理部でも取次ぎます▲

純良蜂蜜 二合瓶入 金六十錢 送料十二錢 一合瓶入 金三十錢 送料八錢

ふけしらず 大瓶 一圓 送料八錢 小瓶 廿五錢 同

化粧いらず 上 一圓八十錢 送料無料 並 一圓廿錢 同

蛋白質に富む 植物ミルクフード 見本袋入 十錢 郵稅二錢 三十回分 五十錢 小包料 市內四錢 內地八錢 滿、鮮、臺、樺、金廿錢

救命瓶 並製 金三圓 特製 金五圓 學生用一組 金一圓四十錢 送費 內地卅錢、滿、鮮、臺、樺、金五十錢。海外金三圓

婦人週報社代理部取扱 振替東京三一六六〇番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

境遇なほ善からず

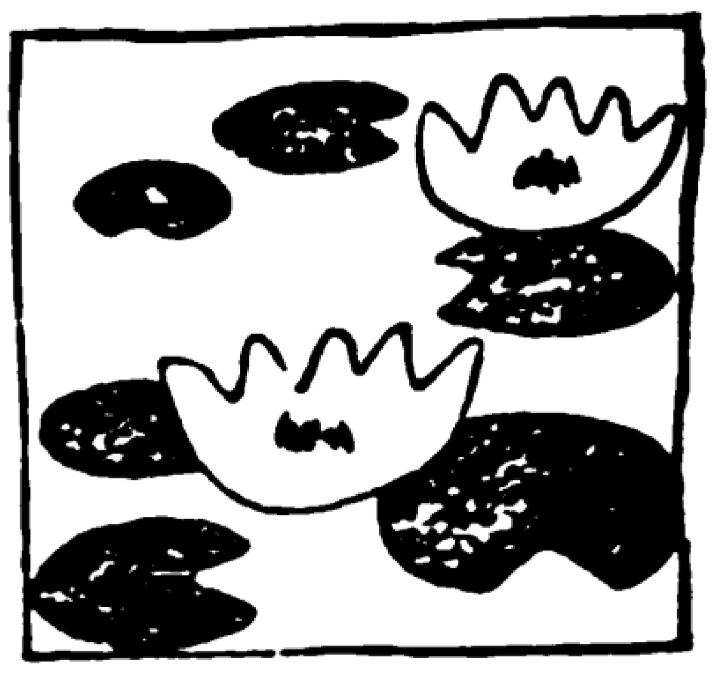
▲今回東北理科大學を優等の成績を以て卒業された丹下梅子女史を見て、今更らのやうに人が育つ上に境遇の大切な事を思はせられます。女史は日本女子大學の第一回家政科生として、長井博士指導の下に應用化學を修むるや、早くも頭角を現はし、他の追從を許さぬものがあり、卒業後も博士の助手として母校に止つて專ら研究を續けて居られましたが、然し其の儘に送れば、單に一個の理科の女教員に過ぎなかつたのであります。專門の學究は婦人の能力の堪へ能ふべきか否か、先づ世間の疑問となつて、破格に女理學者の信用を得るには、或は生涯をかけても偽し能はぬ事であつたかも知れません。現に女史が病氣靜養の爲東北大學を二ヶ年間休學した節は、女子の間にあつて優秀の頭腦の者も、男子に伍しては到底同一の道を踏む事が出來ないのであるとの說を識者の口からさへ屢々洩るゝのを聞いたのであります。世間の薄弱な信用は、女子の自信を一層傷けて居る上に、何等の啓かられた境遇のない事は、女子教育開けて半世紀の今日も、なほ婦人の頭腦の啓けぬ重な原因でなくてはなりませぬ。丹下女史は、女子の天才として三千五百萬の日本婦人中に、唯一人であると見るよりも、寧ろ多くの丹下女史は、重苦しい境遇の下に埋もれて居ると見るのが然べきであります。境遇がもつと自由に開放されたら、必ず異彩ある婦人が多々益々生れ出るに相違ありませぬ。

▲聞く處によれば從來も女子の傍聽を許した東洋大學には本年四月の新學期には、三十名の婦人の入學希望者があつたさうであります。然るに特別の事情ある二名の外は、悉く入學を拒絕したとの事であります。なほ來年度からは、文部省の干涉が嚴しく、女子は別の學級を編成して、學習させるとの事です。事實となつて現はれるか否かは別として、男女の學問上からいふ保守の思想が蟠つて居る間は、なほ婦人の發達は望まれないのであります。女子の大學は本年からは更らに二つとなり、その他に高等師範、英學塾等の高等の學府も尠なからぬのに、何を好んで男子の大學に入學を希望するかと、一種の虛榮心でもあるかの如く詰る人がありますが、然し學問は國境を排し、性の別を顧ず、一義なものへと次第に希望の傾くのは、自然の欲求であります。この眞實な求めは、過去幾年か培養した婦人の進步の現はれであります。この進步を阻止する者は、寧ろ人の教育を否定する者と申さなければなりませぬ。

▲私は大正も七年の今日に於て女子高等教育上の偏見を去れと叫ばなければならない現狀を悲しみます。僅かに三人の理學士を出した東北大學すらも、當局者は其の光榮を思ふよりも、脫線的行爲であつたかの如く、今後益々女子の入學を歡迎するに非ずして、愈よ入學難を加へんとする方針の由に聞き及ます。理論上何人も女子の進步を否まぬ今日、實際は遙かに後れて步んで居ることに氣付けば、そこに直ちに女子の境遇は開かれて來るので、同時に國も世界も眞理も男女協有の幸福な社會が實現するのであります。（三四子）

二

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



死ねとの祈り

靈感に充ちた一言

安井哲子

口開校式の朝

この四月東京女子大學の開校式に臨まうとして、少し時間も差迫つたので、車を待たして、急いで仕度をして居ると、筋向ふの親戚にかの「恩寵の生涯」に書かれてある奇蹟的の回生をされた好地牧師が見えて五分間今日の爲めにお祈り下さらうと云ふので、あわたゞしい心を抑えて、其處に立寄りました。開校迄にはさまぐゝの波瀾を經て、或る時には自分には到底負ひ切れぬ責任の如く感じて、心身を疲らして居りましたが、牧師は開校の朝、私の爲めに死ねよと祈られました。僅か四五分の祈りでありましたが、私は強い力を得たやうに感じました。成る程口でこそ犠牲とか、友の爲めに命を捧げるとか申しますが、まだ一度も死地を潜つたことのない自分は、ほんとうに命を捨てることを知らなかつた。わが女子教育界の爲めに死んで生れゝば、困難も物の數ではないと感じました。好地牧師は何といふよい祈りをして下すつたのでせう。私はその日開校式中死してまた生れることを覺えて、靈感に充ちて過しましたが、以來一學期間、事ある每に死んだ自分ではないかと思ふと、全く私心を離れて、萬事心易く解決がつきましたので、開校早々の重い責任も案外容易に切り啓くことが出來ました。

口全く自由の校風

全國から此處に集まつた學生は、八十名斗りでありましたが、多くは全く規則に縛られて今日迄を過した人々でありました。然しもはや大學であれば、自らの責任感で生活する自治の學生であらしめたいと考へました。學生方に向つて、私は皆さんをもはや善惡の判斷を持つ一個の淑女として信じて取扱ひたいから、規則は作らない。規則を作れば、これに叛いた場合は、自然これを罰しなければならないが、私は皆さんを罰するに忍びないので、自由の中に、自ら責任を負ふ樣にして貰らひたい。然し中には自分はまだ規則で縛られなければ、間違ひが出來易いから、規則を作つてほしいと思ふ者は、一團となつて申し出て貰ひたい、その人々の爲めには特別に規則を作る事にして見やう、それも亦自由である。幾人かの少數の規則が要る人の爲めに、全體を束縛するのは好ましくない事である」と申しました。中には學生自身「こんなに自由にしてもよいのだらうか」と束縛されない物足らなさを感じた人もあつたやうでしたが、一學期間先づ誤りもなく、次第に自治の興味を感じて參つたやうでした。

口訓示に勝る朝の祈り

生徒等は、每朝會堂に集まつて、朝の禮拜し、三人斗りの教師が交代して司會します。私はその祈りは決して長い祈りをすまい、ほんとうに感じた事丈けを祈らうと決心しました。先生が高い處から、生徒に云ひ渡す訓示よりも、先生も生徒も神の前に跪いて悔い、且つ決心し教へられる事の方が、どんなに力強いことか分らぬことを經驗しました。人が作つた規則よりも、こうして神の指導を常に受けて行く方が、遙かに誤りのない仕方であるとを感じました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

卒業の光榮を
令姉に頒たんと
上京された丹下梅子女史

＊＊

今夏東北理科大學を最優等の成績を以て卒業された丹下ムメ子女史は、廿一日その親とも賴む令姉花子女史に、先づ光榮を頒たんが爲めに上京されました。秀才の妹を、後顧の憂ひなく、天晴れ行く處まで行かしめやうとした花子女史は、この幾年、某家の家庭教師となり、人知れぬ苦心の結晶を以て、後援に勉められたのでありましたが、令妹の卒業に先つて、其の職を辭し、親友奧宮加壽子女史の許に客となつて居られるので、梅子女史も亦此處に身を寄せて居られるのでした。

＊＊

丹下梅子女史と同期の理學士諸氏

「ムメは何にもお話する事がないので、皆さんに面目ないと申して居ります」と姉様のにこやかなお顔が、應接間にあらはれると間もなく、紫陽花の花瓣つなぎの涼しげな浴衣がしつくりと身に合ふ華奢な梅子女史がいそ〳〵と出て來られました。「これからしつかり勉强して、皆様に申譯をする積りです」と詫びるやうに云はれます。「卒業論文でございますか。『キノン類の接觸還元』と申すのですが、これは研究でも何でもなく、實驗の報告に過ぎないのです。それ故先生の許に差出しました報告中には、一字も研究と云ふ字を用ひませんでした。研究はこれからですのに、皆さんのお褒めに預るのが、何より心苦しうございます」

＊＊

「これから先きは、東北大學の眞島博士の許になほ止つて研究するやうにと申すので、研究したいと思ふ問題を出して參りましたが、先生からお許しが出るかどうか解りません。問題は食品に關した研究でございます。これからだん〳〵研究の出來る頭腦に育てゝ參らねばなりません」

＊＊

「勉强して居る間は、女だとか、男だとかと考へた事はありませんでした。私は何より實驗が樂しみで、食事の間もそんな事ばかり考へて居つて、御飯を半分食べかけて忘れたり致しました。男の方の勉强の仕方ですか……別段女と變つては居りませんが、只どなたも自信が强く、何事も自分でやるといふ勇氣がおありになります。惡く申せば自惚が强過ぎるやうにも思へました。大學の實驗室の設備が不足の爲めに、二人位宛組になつて實驗致しますが、初めから失敗する事が分つて居つても、人

四

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の云ふ事などは耳にも入れないで、自分の思ふ通りをやつて見るのです。此處は短所の長所であつて、餘り我意の强いのも、面白くはありませんが、またこの勇氣があればこそ進むのだとも感じました。」

＊＊

「私は勉强するのに、成るべく經濟的にする爲めに、凡て統一して、普通名詞と申しませうか、概念と申しませうか、それを作ることに心掛けました。一事一事に觸れて經驗するには、皆それ〳〵の時間が要りますのに、斷片的に實驗して居つては、とても限りがつきませんもの。語學は女子大學當時英語は幾らか解つて居りましたが、獨逸語は東北大學に入つてから二年病氣で休學した間に、學習院の獨逸語の敎授のお宅にお世話になつて、三ヶ月ばかり朝晩敎へて戴きましたので、別に差支へなく書物も讀めました。歐洲の大戰後は獨逸の書物が參りませんので、大學內の化學雜誌會でも、英語のものばかりでした。その番に當ると、澤山の英米の雜誌を通讀して、新智識や發見や、面白い研究を一目瞭然全校の前で報告致すのでしたが、そんな番に當つても、皆さんが、靜かに聞いて下すつたのは、幸ひでした」

＊＊

かうしたお話の間にも花子女史はお茶をつぎ、お菓子をすゝめて、母らしいもてなしをして下さるのであつた。「卒業の寫眞と免狀をお目にかけませう」と行李から出してお見せ下すつたのが、此處に揭げた寫眞です。免狀の間には、第三學年中の特待生の辭令も卷き込まれてありました。記者は今更ら有爲の靑年に立交つて學んだ一婦人の、しかも晩學であり、蒲柳の質の憂ひもあつた梅子女史が、この辭令を手にした時の感激はいか計りであつたかと思ふのみに、淚ぐましくなるのでした。花子女史はこの秋からは多分共に仙臺に赴いてわが丹精に生れた傑作のその令妹をなほも愛護しつゝその天職と思はれる若い婦人の家庭的敎育をされやうとして居られます。姉妹の君の行途に幸豐かなれ。

懸賞の風紀問題

一女史六氏の當選

豫れて婦人矯風會及び廓淸會に於て、協同募集中であつた「男女貞操」及び「公娼の全廢」は其の後全國の男女學生から、多數の應募者がありました。審査委員安部磯雄氏、安井哲子女史、矢島楫子女史等の愼重なる審査の結果は近く發表され、左の七氏が名譽の賞牌及び賞金を得ることになりました。

□男女の貞操

一等賞(金牌及五圓劵)青山女學院　大橋房子
二等賞(銀牌及十圓劵)慶應大學　西本量一
三等賞(銅牌及五圓劵)第三高等學校　緒方準一
三等賞(銅牌及五圓劵)法政大學　庄司作五郎

□公娼の全廢

一等賞(金牌及五圓劵)同志社大學　福原勤之
一等賞(金牌及五圓劵)大阪醫科大學　谷向茂畯
三等賞(銅牌及五圓劵)第七高等學校　門田武雄

今二種の論文中、最も徹底的のもの一文宛を撰んで、本誌にも揭載して見ることに致しました。

生物學上より公娼全廢を論ず(上)

壹等　大阪醫科大學　谷向茂畯

□序論

性慾の襲擊は思想を混亂させるものである。否寧ろ思想を滅すものである。全世界は暗黑となる人は世界と關係を斷つて仕舞ふ。偶然と暗黑と敗北と！……トルストイのお爺さんはこう云つてゐる。誠に意味の深い言葉であると思ふ。若いお

五

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

互には必ずこの類の經驗がある事であらう。私は今性慾の發動に關して生物學の立場から說き公娼問題に移り、私共の執るべき方法を考へて見たいと思ふ。抑々この問題は非常に重大な問題で且つ種々の論議もあつて各識者諸先輩の苦慮する廣汎な問題であるが故に私の所論は單に學生の見地から述べるに過ぎない。世間で往々性慾教育の可否を論ずるが子女適當の大きさに達したらば適宜な例と共に性慾の觀念を與へる事が必要である。吾國の善良な兩親にあつては性の問題は口にするのも忌むべき事と爲し、まして子女にかゝる事を教ゆるを絕對に避ける傾向がある。之は考ふべき事ではあるまいか。子女が相當の年齡に達すればその周圍よりは幻ながらも必ずその歡念を得る。しかも夫れは誠に不完全なもので父兄が絕對に嫌忌すべきものとして避ける程益々性慾の觀念を誤謬に陥れて仕舞ふ。私共の理想は常に世のあらゆる婦人に對し、ても母或は姉妹に對する敬愛親睦の情を抱きたい事である。誰か自分の母姉妹に向つて不淨の心を抱くぞ。これが爲には徹底した性慾の觀念を與へ、子女自から自重の念を起させればならぬ。

私は本年二十三歳になる。未だ子供のつもりでゐる自分に、郷里にあつては早や結婚の問題が起つてゐるとは自分にとつて驚異の眼を見張らしめた。父と私には向ふ十年を期して大いなる事業の計畫がある。父は私の中學時代にはよく父の青年當時の實例を引用して異性に關する注意を與へるのが常だつた。中學を出るとこの偉大なる事業の標的が與へられた。私の心は常に高鳴る。私の眼は常に耀く。而して今茲に重大なる性の實際問題が起こつた。二件ばかり是非にと申込がある。眞面目な顔で私を見守られた時私には宿年の大業が頭に輝いた。言下に私は拒絕の意を漏らした。父の容貌には歡びの期待した筋肉のゆるみがあつた。勿論父には婉曲な辭柄を以つて申込を拒絕された事はすぐに話された。かくて第一回の緣談は茲に全然否決されたけれどもこの實際事は私の心に如何なる影響を與へたであらう。事業に對する執着に愈々強くなると共に私の性に對する自重心は益々加はるのを覺えた、父の大膽なる實際問題の提出は私をして性に關して愼重なる態度を執らしめる樣になつた。これは僅かに私の日常事にすぎない。けれども此の事から推測して性に關する實際問題(これには徹底して性慾の觀念が伴はればならぬが)と大なる標識を與へて青年子女の自重心を期待することが、如何に重大な事であるかゞ了解される。

□種族保存慾としての性慾

性慾に關して今や哲學的抽象論では間に合はぬ。根底を生物學生理學の立場に置いて根本的觀念を與へる事が緊急事である。私は以下生物學生理學の指さす所に據つて赤裸々に決して性の問題は神祕的なものでない事を說き、その意義を明かにし青年子女の自重を促したいと思ふ。哲學者や或る詩人は人類を全生物の代表者と見做し、推して他の現象を人類と同樣に取扱つてゐる。彼等は人類の目的を快樂にありとする。併し乍ら斯く複雜な進步を遂げた人類より一般生物を推測する事は全然間違つた考で、今日生物學の方で比較解剖學、比較發生學など比較なる文字を冠せた學科が行はれる樣になつたがこの爲斯學は一段の進步を來した。かく科學の正確な研究は全く比較研究に依らればならぬのである。この點から考へて詩人哲學者のもつて神聖なりとなす戀愛そのものは嚴密な生物學的意味に據れば單に兩性の生殖細胞を合一せしめんとする前提にすぎない。それでウエベルが云つた樣に元來種族保存の爲の性慾なるものは人間にあつては文明の餘弊としてその發顯や形式が著しく變化して來たといはればならぬ。即ち人間は種族保存の點よりのみ神聖不侵の生殖器を濫用して以て快樂となすに至つた。種族保存といふ重大な意味の如何なる犧性も不惜拂はしめんとした天は謀計を以て高等な動物に性慾の樂しみなるものを與へたのであつた。私共の見る所哺乳類以下の生物では生殖慾を以て快樂とするは甚だ疑はしい。寧ろ或る刺戟の反射作用に過ぎない樣である。高等な動物には勝れた智識がある爲たとへ種族保存の爲といへ『生みの苦痛』といふものは若しこれに前提する性慾なる快樂がなかつたならば全然耐へ得られぬ所であつたらう。天の配劑は誠に至妙である。人類を以て全般を推さうとした詩人の誤謬は茲に指摘される、彼等は蓄積した精液の排泄的快感を以て性慾生活の大部分とした。優良なる子孫を得んとする事は實に第二義に過ぎなかつた。人類がその文明に狎れて僭越な振舞ひが多かつた間に彼等の智識こそ愈々發達し實驗室で自然の蛋白類迄作り上げる樣になつたが一方身體には種々退化の徵を現はした。私共の胃は近い將來に消失して仕舞ふであらう。それは益々自然を遠かつて美食する文明の餘弊の爲である。夏に扇風機を用ひ火桶を抱いて冬を送る。彼等の外界に對する抵抗は益々減せざるを得ぬではないか。しかも塵埃を呼吸し惡瓦斯を吸入して、どうして自然の日月の下に赤裸々な生活を營む野蠻人の體が保たれよう。從つて剛健な氣象も日に月に消え去つて淺瀨紙の如き人間が出來あがるのである。加ふるに尊重すべき生殖器の濫用が現はれて人類の將來は誠に憂ふべき現象を呈して來た。身體は愈々抵抗力を缺いて退化せんとするに種族保存の生殖器の濫用は終に生殖の能力を委縮せしめ從つて生産率を遞減せしめるといふ事を來したのである。

(第九頁につゞく)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私の讀書

高村智惠子女史　（十一）

共鳴する露國の作家

▲本郷駒込の樹の多い靜かな町の中に沿つて、ひつそりとした洋館の家がある。段々を昇つて玄關に立つと、横の方に小窓がある、その硝子戸に、によつきりと自分の姿が浮き出る。ベルを押すと、同じ硝子戸の中に、今度は眞白いきれいな顏が現れた。藝術家の高村光太郎氏夫人自身である。智惠子夫人は極めて無口な方だ。艶の好い洗ひ髪を前から分けて、無雜作に頸の許に束ねてある。廻轉椅子の中へすらりとした體を落した夫人は、ぽつり〳〵と小さな聲で物を云はれた。

▲先達父が死にまして永い事國へ歸つて居りました。私は父の死に依つて大變考へさせられました。そして私の苦しみはかなり深刻でした。此頃漸く平靜な心に戻りましたが、その間私は何にもしませんし、又何にも讀みませんでした。たゞ少し許り泥をいぢつて居りましたの……』かう云つた夫人は、きれいな長細い指先を眺めて、『此の通りきたないんですよ』と云はれた。廊下に沿うた向ふの部屋から、夫君の光太郎氏が出て來られた。筒袖の浴衣を着た氏は、いかにも今藝術の鑿を置いて來たといふ様に、其の目も口も緊張して居た。『少し仕事をして居ますので失禮します』氏はかう云つて扉を出て行かれた。後は又靜かになつた。カアテンのそよぐ窓際に書物がぎつしり並んで居る、『文學も藝術も同じことです。たゞ表現のしかたが違ふだけで、矢張り多く見、多く讀まなくちや………エヽ、書きたうございます………』と、口をつぐむ。

▲『先達心の靜かな時に、飜譯でドスドエフスキーのカラマゾフの兄弟を讀みました』ふと書架を見ると、カラマゾフの兄弟は背の低い厚い背を三つ並べて居る。オリーブに上方少し銀色に塗られた氣持の好い本である。『其の中に人の死んだ事が書いてありますが、今度私が父の死に依つて感じた様な、死に對する見解といふ様なものには少しも觸れて居りません。けれども出て來る人物は皆好い人許りですね。いつでもアリユーシヤといふ婦人が出て居ますが、實に好きな人物です。其の人が段々に書き現はされて來て居りますが、大切な處で著者は死にましたから、終りを知る事が出來ません』夫人は殘念さうにかう云つた。悲痛なる境遇の中に眞實の歩みを運んで人類の爲めに愛し苦しんだドスドエフスキーが、晩年の傑作であるカラマゾフの兄弟は、必ずや肉身の別離に惱み苦しめる夫人の心に、何物かを齎らしたに違ひない。

▲『ほんとうにロシヤのものは宜しうございます、トルストイも好きです。書くものが社會の一部といふ様な部分的の感じがしませんで、凡てが自然ですから。左様ロダンは勿論好みます……』夫人は力强い聲でかう云つた。涼しい風が窓から入つて來た。家の中は又ひつそりとする。眞面目に藝術の中に、生命を浸して行かうとする、たつた二人が築いた藝術の家、その中に夫婦は彫塑の泥に命を籠めてゐる。

七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

臺灣から歸られた

あぐり女史

＊＊

スヱデン式體操と井口あぐり先生――女子高等師範や女子大學の廣やかな校庭に、先生のよく通る大きな號令は鳴り渡つた。そして一動一擧生徒の手足は機械の様に整然と運動した。斯うした印象がいつの間にか私共の頭腦から薄らいで行く。井口先生の活潑な洋服姿が掻き消す様に何處にも見えなくなつた。姦しい七十五日の世間の噂の種も無くなつた。

それは明治四十四年であつた。先生は始めて夢暖い人妻と成られた。今迄の地位も名譽も凡てを擲げて、法學士藤田積造氏の影にかくれた。新婚の夢まどらかさは、やがて米國の西海岸をさすらふた後、夫君が臺灣銀行に入らるゝと共に、臺北住居をされたのは大正三年からであつた。そして現在は小石川の高臺に、静かな二人の生活を營み、先生は欣然として一個の世話女房に甘んじて居られる。

＊＊

『東京へ歸つてからもう二ケ月半許りになりませう。けれどもどつこへも出ないんですよ、まだ母校へさへ行きません。』

洗ひ髪を無雑作な櫛巻にして浴衣に細い帯を結んだ人――それが昔の井口あぐり先生なのである、――體操の話は相變らず熱心であつた。

『臺灣の學校では炎天で體操をさせます。年に一度は多くの小學校が聯合して、運動の競技や體操の練習會を開きますが、それが焼ける様な炎熱の下ですから、小さな生徒などは今にも倒れやしないかと思はれます。何にも見る物の無い臺灣の事ですからこんな時は隨分の見物人で山を築いて居ります。私も餘儀なく頼まれ、ある女學校に體操と修身とを持ちました。それは十年以上もしませんが、それでもよく忘れもせず、氣持よく教へられました。そして皆あちらの學校のどれにでもスヱデン式が普及されて居たのを見て、ひそかに愉快を感じました。』

＊＊

久しぶりに東京住居に歸つた先生は、永い間の殖民地生活の様々な出來事を展開して、深い追憶に浸つて居る。まる四年間の臺灣生活、それには今迄かつて經驗したこともない日にも逢つて居る。毒々しい色彩を放つた大きな花や樹に圍まれた臺灣土着の人民達の、何等の根底の無い僞りの中に生きて居る様な生活を、常々飽き足らなく思つた先生は、ある天主教の坊さんに頼まれて、靜修女學校といふ實科女學校を起す様に約束された。日本の教育、日本の國振りをも忘れ薄れて行く、殖民地の子供を心行く許り深くしつかりと教へ戻す事が出來るならばと先生は強くも心に期待を持つたけれども臺灣はまだ宗教を持つて導く事は出來ない處である。蛇蝎の如く宗教を忌み嫌つて居る彼等の上に、まして天主教などを標榜して、生徒をあつめる事は不可能な事である。純然たる宗教に依らざる學校として、總督府の役人も仲へ入り、固いちかひを立てゝ貰つた。そこで他に二人の日本の婦人と先生との三人は、どうか總督府の學校に次ぐ様な立派な理想的のものを建てたいと、寢食を忘れて奔走した。まして久しぶりで教育

八

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

界に立ちかへる先生の心は希望に燃えて居た。

『始めは實に大變な勢ひでしたよ。とにかく學校といふものが極不足を告げて居るのですからね。創立する半年許りといふもの、吾を忘れて規則書を拵へるやら、許可を願ふやら、大忙しでした。私に是非校長に成れといふ事でしたが、私は藤田の都合上、いつ何處へ轉ずる身か分りません。そんな者が校長の重任になる事はもつてのほかです。一教員としてならばどんなにでも働くといふので固辭して校長は天主教の坊さんが成りました。さて學校は愈々出來まして、生徒の數は募集人員を越す事遙かでした。寄宿舍を設け、幹部私共の三人は着々と事業を進めて居ります、折しも突然尼さんが十人程學校の中へ入り込んで來ました。そして私共のして居る授業を奪つてさせろといふ事でした。宗教とは關係無いと發表しながら、全然其言葉を無視して居ました。日曜日には生徒を外出させずに、自分達の教會へ行けと強ひるし、尼さんの授業振りを見れば全然言葉は通じない、日本語が出來ないのみならず英語もから出來はせぬそして手眞似で一世紀も昔の個人教授をして居る。尼さんの出來る藝といふのは編物と音樂だといふのです。それを見ると音樂などは遙かに私の方が上手なのです。編物も手眞似で一人一人にまどろしい教へ方をしてゐる。試に一寸覗いて見ると、尼さんの周圍に生徒が重り合つてゐるではありませんか。時間中一つも覺えずにしまふ生徒の方が多い位です。私は實に不滿に堪へませんでした。それに彼等は極く下等な支那人や土人を相手にして居たのですから、言葉の下等、禮儀の下等ときたら、御話のほかです。こんな者に大切な子供の教育を托する事が出來ませうか。私は校長に幾度も尼さん排斥を愬へました。總督府へも足を運びました。尼さん達に直接世話をやけば、譯も分らぬ言葉で齒をむき出して生徒の居る前でも恐ろしい權幕を示すのです。私はたゞ／＼あきれてしまふ。總督府からも再三世話をやいて下つた。けれども言を左右にして僞りを何とも思はぬ校長は、全然私共を無視し、世の中を欺いて居りました。かくして一學期も終つた、第二學期も始まらうといふ時、私共は斷然として身を引いたのでした』

かう語つた先生はほつとして冷たくなつた、御茶をすゝつた。

（佳子）

生物學上より公娼全廢を論ず（中）

（第六頁よりつゞく）

□生殖器濫用の影響

私は更に細に入つて生産器の濫用の恐るべき所以を說き、その濫用に干涉せざる社會に向つて最も尊重すべき生殖慾を輕護する公娼制度を生物學的見地から全然廢止すべきを絶叫せねばならぬ。世人は一般に酒類に對してこれを敵視し適度の飮用をも嫌忌するに私共の最も危懼に堪へぬ性慾に就いて毫も警戒する所がないのは慨嘆の至りである。それどころか由來一種の謬見が存在して性慾行爲より來たる花柳病は男子の一度は必ず罹る病さ信じ中にはこれを誇る者すらあつた。併し乍ら生理學上より見たる生殖器の濫用は最も注意に價するものがある。例へば精液の亂用である。精液の一回の放射量は約五瓦、これを血液に換算して約三百瓦に相當する由である。思ひ給へ私共は一回の性交に約三百瓦の純粹な血液を失ふのである「三百瓦といへば醫者が吳れる三日分の水藥の量である。諸君にして諸君の眼前に一度に三百瓦の血が流れ出たらどんなに驚くであらう。こゝはお互によく考へねばならぬ點だと思ふ。血氣に逸つてこの尊い三百瓦を迸るにまかしてよかろうか。故に『二十歲以前血氣發して未だ堅固ならず、此の時慾をもらせば發生の氣を損し一生の根弱くなる』と古人は懇切に私共を戒へる、或曰く『凡そ男子二十以前は生發の氣盛んなる事火の初めて燃え泉の始めて迸る如し。その勢沛然として慾念止み難しと雖も精氣未だ滿たず體力未だ完からず假令壯實の人たりとも交接を愼しみ精液を泄さざるべし、此時

九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

慎まざれば眞の元を損して發生の本弱くなる。當時その實覺えざれども奚ぞ天折の患なかれんや、故に聖人法を立てゝ男子二十に滿たざれば婚娶を不許、女子十五より以前男色を近づけなば陰氣早く泄れ血脈を傷く終身經不調。その害男子に同じ』と。私の說明はこれを以つて盡きてゐる。

一度失はれた精液には古人も精液は血の精なりといへる樣に新鮮な十二分の血液を補給するを要す。併し乍ら他方激烈なる生存競爭の爲に身心の過勞に對して亦過分の血液を要するのである。然るに制限ある人間の血液はどうしてこの兩者の要求に應じ得られやう個體は恰も飢餓の狀態に陷り腦及び神經の活動を貧弱にする。この際現はる著明な結果は視力の減退卽ち近視である。或は神經衰弱である。其他には又憂鬱症、顚倒性慾、肺病、遺尿症。腎臟炎などがある。併し乍らこれ等は性慾濫用者當人にのみ現はる惡結果にすぎないが最も恐るべきは罪なき人々をもその渦中に投ずる事である。それは外でもない花柳病である。卽ち一度これに感染すれば一身を損ふのみならずその病毒は子孫に遺傳し其體質を惡變するは勿論全然生産率を零にして仕舞ふ。

□怖るべき花柳病の禍

花柳病はその示す如く多く花柳の巷に流行するを以つてこの名がある。これは二別して黴毒淋病とする。夫婦間に子のないのは五割まで淋病に歸すべきであるといふ。卽ち高等動物にあつては雌雄兩細胞の融合に依て生殖の目的を達する事は既に諸君の御承知の事實である。その生殖至大の目的を達する男子の精蟲の缺乏には主としてこの淋病に由來する。更に黴毒に至つては又恐るべく或は脊髓炎、進行性痲痺狂を起し、一方子孫を不具癈疾たらしめ且つ二代三代と遺傳する事が證明されてゐる。なまじい眼に見ゆるだけ梅毒の方が素人には一層恐ろしい樣に思はれる。梅毒には二種あつて、病毒が體内に存する潜伏性のものと病菌が血液或は淋巴液に混じて體の外皮或に粘膜に現はるゝ顯出性のものと。この際は單に接觸だけでも例へば接吻のみで容易に感染する。梅毒の一期二期三期といふは初め生殖器の微傷に病菌が接種されてそこに疱狀或は小結節狀の腫瘍が生じやがて潰瘍に變じて其の底と周圍が硬くなる。これが第一期で初期硬結といふ。第二期は皮膚梅毒で始め第一期の終りに太股の所謂『グリ〳〵』が硬くなり婦人では膣口の附近に隆起が出來粘着性の液を出す。次で頭髮が拔け口唇、舌、鼻孔などの粘膜か加答兒を起こす。皮膚及粘膜の梅毒性炎といふは是れである。第三期に移つては内臟を侵すのであつて所謂五臟六腑を始めとして骨も血管も腦も一つとして侵されぬ所はない。梅毒の大體は右のやうであるが、初期に於ては治療に依りて容易に治し得るけれども二期三期に及んでは、自然壽命の盡くるを待たねばならぬ。淋病は淋菌より起こる病で尿道膣は勿論鼻、口、眼の中にまで病菌が蔓こり、これ等から傳染するは前者同樣である。特に陰部の粘膜には夥しく一度接觸すれば忽ち感染する。これにも潜伏顯出の二樣あつて前者は五年乃至八年も潜んで居た例が擧げられてゐる。梅毒にあつては潜伏期中は感染しないものであるがこのものは潜伏期中にても新らしい粘膜とか、或は何かの工合で血液の補給が十分な機會を與へると忽ら生活力を恢復し非常な蕃殖を來たすのである。これが爲に適當な治療を怠かにすれば男子では尿道炎となり精巣副精巣攝護線に炎症を起こし大切な精蟲を殺して仕舞ふ。延いては膀胱炎、腎臟炎、結核の素質ある者は肺病に罹り、或は慢性の腦病、脊髓炎、心臟肋膜などの死因を作る事になつて來る。婦人の方では子宮内膜炎、喇叭管膿腫を發し遂には腹膜炎など起こして斃れる事がある。所謂婦人病といふのは大部分これに基くのである。淋菌の恐ろしいのはその傳染力の非常に猛烈な事と且繁殖の極めて速い事であるが、一度過つて眼に入る樣な事があつたら忽ち一夜の中に失明し去るのである。

梅毒にあつて子供が胎内で其病毒に感染したものを先天性梅毒といふ。この遺傳は兩親の一方に毒がある時(特に双方にある場合には胎兒はとてもその病毒に耐へて發育する事は出來ないが)或は受胎當時兩親ともに無病であつたにせよ後に罹つたならば矢張り病毒は胎兒を養ふ血液に混じ胎盤より子供に移行しこれを侵すのである。故に幸にして子女を得たとするもその生れ出たる子供は既に初期の狀態を越して二期三期の混じた徴候を現はしてゐる。されば主人一人の不行儀の爲に無辜の新婦を名狀すべからざる苦惱の中に陷れたり婦人より更に子女に感染し一家悉く花柳病に患つてゐる例も乏しくない。その慘たるもの實に試るに忍びないものがある。素人眼に梅毒程に思はれてない淋病も中々馬鹿に出來ぬ恐ろしい疾患である。

□公娼制度は學理の矛盾

以上大略性慾の惡用の恐るべきを述べたつもりである。次に私は生物學に立脚した見地に於て公娼全廢の議論を立てねばならぬ。抑々生殖作用とは生物が自己の種族を後代に傳へゆくといふ爲の事柄で生物の存續と密接な關係がある爲に苟も忽にせぬ樣になつてゐる。彼等には一定の時季に限つて強烈な生殖慾が起こつて來る。この慾望を遂げる手段として或は佳香を放ち立派な鱗や立派な羽毛を飾り立てたり或は妙聲を發し又優美な舞をしたり、その間に於ける子孫蕃殖の爲に非常な苦心と努力が盡されてゐる。然るに人類の如き高等な動物には常にこの慾望が存在する。

（第十七頁につゞく）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

夏休みの仕事

廢物利用の一二三

家事研究所長　河口愛子

□小切れて作つた掛布團

永い夏休みは、私の家などでは、不知不識の間に子女等が廢物利用の實際教授を受ける時となつて居ります。まだ娘が女學校時代の今から八九年前、夏休みの四十日、机に向ふひま〳〵に作つた掛布團がございますが、今に丈夫で重寶して居ります。これは古洋傘を剝がした毛繻子を、初め斜に綴ぎ合せて私の平常帶に致しましたが、二三年じて折目が切れ初めました。そこでこれを丈夫さうな處計りをとつて、一寸五分巾二寸五分位の長方形に裁ちました。別に洗ひざらして同じく切れ初めた浴衣の、よい處丈けをとつて同寸法に裁ちました。そして黑い毛繻子と、白つぽい浴衣地とを市松にミシンで綴ぎ合せたのです。初め横に綴ぎ合せて、長いものを幾つも作つて置き、これが丁度市松になるやうに、黑と白とを互ひ違ひにして、また縦に綴ぎ合せたのです。ミシンのない時は、返し針で縫つて兩開きにすれば、更らに丈夫に出來ます。娘はこの掛布團を、それ以來八九年間使つて、幾度も洗濯したりしましたが、まだ切れては居りません。

□古手紙の整理

男の子達も、夏休みになりますと「母さん、何かする事はありませんか」と申しますので、よく書信の整理をさせます。先づ保存する必要のない手紙をまとめ、狀袋と中身とを別々にし、狀袋は上紙と中の色紙と別け上紙は手拭きや鼻紙にし、地のよいのは物を張るのに使ひます中の色紙は、狀袋の型に上手に剝ぎとれたのは、貼りかへて近い處で、破れる心配のない折に、また狀袋として使ひますなほ再び狀袋として使へない色紙は、模樣と無地とを別々にして、模樣は空箱や籠などを紙屑籠や炭入れにする折に、上に貼れば奇麗でもあり、丈夫にもなります。無地のものは、幾枚も揃へて、長方形や四角に裁つて、帳面を拵らへますと、子供への贈物としても、大層喜ばれます。帳面に綴ぢるには糸でしつかりと一方を洋綴ぢにし、模樣紙などを表紙につけるのです。なほ裁ち屑は小包の詰物にします。

□古反古の利用

中の手紙は卷紙のやうにくる〳〵と次々に卷いて置きますと物を貼る時に、よく使へます。宅にはこの手紙で下貼りをした屏風がありますが、出來合ひの粗末な紙の下張りの屏風より、幾倍よいものか分りません。また六疊一杯の買つた敷紙がぼろ〳〵になりましたので、この古手紙や古反古を張つて、澁をひき直して、前より丈夫な敷紙を作りました。

□小箱の製作

ボールの空箱や、反物の包紙で小箱を作つたのに、小切れの裁ち屑を、縦に配合よく貼り付けると、奇麗な丈夫な箱が出來て、子供さん方に贈れば十錢や十五錢の御菓子より喜ばれます。小箱の臺を作らうとするには、先づ箱の底と、それより一分通り大きい蓋の底とを切り、好みの深さに細長い胴を切つて、これを底に張りつけ、綴ぎ目は日本紙で貼り付けて置きます。この上に小切れを貼り付け、金絲を綴ぎ目に貼りますと、更らに美事なものが出來ます。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

危く低能兒たるを 免がれたわが子
只一回の手術により

帝國小學校長 西山哲治

口其の症状

私の長男敬次郎(七つ)が手術に依つて、危く低能兒から救はれる事を得ました。私はそれに對する感想を御話して、廣く世の親達に御注意を願ひたいと思ひます。

敬次郎は正月頃から感冒をひくときつと耳が遠くなつて、どことなくうすぼんやりとして居ました。近隣の町醫者に診て貰ひましたが、扁頭腺が腫れたのだと云ふ事でした。けれども其の治療法ではちつとも效果がありません。處が某二年生の母親が來まして語るには、五つになる子が恰度敬坊の様な徴候で困つて、大學病院へ伴れて行つて切つて貰つたら治つたから、早速行つた方が好からうと紹介されました。

口咽喉の奥の腫物

そこで敬次郎は伴れられて大學の耳鼻科主任吾妻醫學士の診斷を受けました。敬次郎の咽喉の奥、のど佛の直ぐ後ろに、アテネフオルム線といふ物が出來て居たのです。それを切り取りました時、洗面器に澤山の血を出しました。そして約一寸位の黄白い肉の棒をお土産として持參しましたが、たつた一日流動物を採り、翌日はもう學校へ出ると云つてきゝませんでした。手術はちつとも痛くは無かつたと申します。敬坊は其後大變快活になりました。もしこれをかまはずに置く時は、腫物は段々發育して腦を犯し、血液の循環を妨げ、頭腦の働きを鈍からしめ、普通の子供も低能兒となるのださうです。十四歳前に切り取ればよいが大人になつてからは治療困難ですから、治療は早いだけよいといふ事です。

口その病源

醫士の話によると、耳鼻科から見たる此病氣の原因には二つある。一つは子供の虫齒の毒素が咽喉へ通つて成るものと、扁頭腺の腫れたのを放つて置くと病源を成すのです。調べて見たら私の學校には一割からの罹病者を見出しました。なほ井の頭にある不良少年の學校には九十パーセントから居るといふ事です。以つて不良少年が低能兒から來てゐる事が判ります。敬坊は五度病院へ通つたのみで全治しました。一度切れば恰も免疫の様なもので、再び出ないさう

お化粧問答

問 眞夏に是非儀式の席へ出なければならないのですが、其のお化粧法を。(福井ひろ子)

答 夏はたゞさへ汗と脂の爲にお化粧崩れの致し易いものですから、儀式の席上なぞへお出になりますには餘程お化粧の際の御注意が肝要でございます。先づ儀式の二時間程前お髪上を濟ませまして御入浴遊ばす際、クラブ洗粉でお顔を叮嚀にお洗ひ遊ばし、耳の廻り襟足鼻の廻り等は殊に御注意を要します。御洗顔が濟みましたら一度水へ浸したタヲルでお顔を拭ひ夫からお化粧にかゝります。先づ化粧下を薄く襟から顔にかけて塗ります。化粧下にはアレ日燒止め兼用の化粧下として天下一品の稱あるクラブ美身クリームが一番宜しうございます。即ちクラブ美身クリームの少量を掌で擦込むやうに塗け、柔いタヲルか布で拭取ります。夫からクラブ煉白粉を板刷毛で襟から

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

です。三圓五圓乃至は十圓内の金で、低能兒たらんものを立派に救ふ事が出來るのですから、どうか低能兒を未前に防ぎたいものです。鼻が詰つて口を開けてポカントしてゐる子供、元氣がなくて、耳が遠くて、根氣が無くなるから學校の成績も面白くなくなる、殊に數學などがゼロになるといふ樣な子供は、きつとアテネフォルムが出來て居るに違ひありません。假令出來て居ないまでも診て貰つて安心する事は必要な事だと思ひます。

夏向き
手輕料理
冷飯の利用

藤本武子

□胡瓜のろほろ煮　材料　胡瓜五本、牛肉三十匁、味噌十五匁、さやいんげん三十匁、砂糖大匙一杯、酒五勺位

胡瓜は皮を剝き、兩端を切り取り、芯をくり抜き、三分位の小口に切り、牛肉は細く切り、隱元は筋を取つて二分位に切り、鹽少量を加へた熱湯にて茹で、味噌は摺り潰して裏漉にかけておきます。最初沸騰湯の中に胡瓜を入れてざつと茹で、更に他の鍋に酒と少しの水と小匙一杯の醬油を加へて煮立て、胡瓜を入れて柔かくなる迄下煮をします。これを深皿に盛り、殘つた煮汁に牛肉を入れて、肉に火の通つた時、砂糖を加へ、能くかき混ぜ、又味噌を加へてよく練り合せたものを胡瓜と隱元に盛り合せたものゝ上にかけ、西洋胡椒をふりかけて温かいうちにすゝめます。

□きぬた巻、ひたし物　材料白味の魚百匁、玉子六個、山葵一本、青菜一把、酢一合、砂糖大匙一杯、鹽少量、胡麻油少々、醬油二三勺位

魚は三枚に卸して皮をさり、竪に細長く切り、酢五勺と鹽を合せた中に浸して置き、玉子を深い器に割り入れ、砂糖小匙半杯と鹽少々を加へて能く攪き混ぜ、青菜は水洗ひして熱湯に鹽少々を加へた中に入れて茹で、水に晒し、揃へて堅く絞り、山葵は擂り卸して置きます。別に玉子燒き鍋に油をひき、弱火にかけて能く熱した時、玉子を流し入れ、五枚に燒き、二勺の酢の中に浸し、簾の上に取出し、魚を五つに分けて載せ、山葵を附け、小口から巻きすだれに包み、外部を麻糸で堅く結び、二十分位過ぎて、簾と取りのけ、五六分の小口切にします。次に殘りの酢に砂糖醬油を加へ、青菜を浸し、適宜に切つて、きぬた卷と共に皿に形よく盛ります。

□ライスコロツケー　材料冷飯四五碗、玉葱三個、牛蒡中一本、玉子一個、ヘット五十匁、洋粉十匁、パン粉十匁、砂糖大匙一杯、醬油少量、

玉葱の皮を剝き、細かく刻み、牛蒡は皮をそぎ、竪四つ割にして小さくそいで、米の洗ひ汁にて茹で、水を切つて置きます。別鍋に醬油、砂糖を入れ、一と沸かしして玉葱、牛蒡を入れ、煮汁の詰るまで煮て掬ひ出し、御飯の中に加へ、混ぜ合せて一人三個宛の丸長形に作ります。これにメリケン粉をまぶし、玉子水にて浸し、其の上にパン粉をつけ、油を鍋に入れ、熱してコロツケーを入れ、一分ばかりして揚げ、油氣を去つて、熱い中にすゝめます。香ばしく、冷飯のすえる事もなくて、夏分に重寶です。これには野菜類を入れずとも宜しく、ソースをかけて頂きます。

編輯室より

▲本誌は八月一日、九日兩回發行の分を一つにして、次回に夏期號を出します。同人一同は、其の書かれた一週を利用して、御殿場在二の岡に遊んで大いに英氣を養ふ積りでございます。何れ土産話の數々は十六日發行の分を賑はすでございませう。

腭へかけ耳の裏や襟足等を注意しつゝ、三四度適當の濃さになるまで塗り上げ次に顏に移るのでございます。お顏は矢張板刷毛でクラブ白粉を鼻の上と兩頰に塗り、直に牡丹刷毛で鼻の兩側、頰から腭へかけて手際よく塗り擴げます。眉毛から上、生際までは顏を濟ました牡丹刷毛で一寸刷く位がよろしうございます。次にクラブ粉白粉を擦込むやうに襟へも顏へも刷き付け、其上を水刷毛で落付かせ、柔かな布で水氣を取り、幾度も粉白粉を適當の濃さになるまで塗ります。斯樣な粉白粉のお化粧は三四時間で剝げるやうな事は決してありません。濃化粧をなさる場合はクラブ煉白粉を幾度も適當の濃さに塗りますれば決して半襟を汚すなどいふ御心配はございません。尚ほ脂肪性の方は時々クラブ紙白粉でお顏をソッと押へて置きますれば鼻の白粉が浮いたり、脂切つたりする御心配はありません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

二つ目娘

（四）

悠子

やがて二つ目は御飯をすましてから三つ目の側へきて、

「三つ目さんお起きなさい。そんなに寢てゐると、羊が何處へいつてしまふか分らないぢやありませんか」といつて起しました。そして二人は仲よくつれだつて家へ歸りました。すると三つ目の妹は早速お母さんの所へ行つて、眞中の一つの目で見てゐた事をみんな話しました。お母さんはそれを聞いて大變びつくりして

「そんな事とはちつとも知らなかつた。その御馳走は家のよりもいゝのかい」

「えゝ、ずつと／＼おいしさうなものばかりでした」と三つ目は答へました。そこでお母さんは急いで大きなナイフをといで、直ぐにそれで少さい羊を殺してしまひました。

二つ目はこれをみて非常に悲しんで、いつかお婆さんに逢つた場所へ一人で出かけて行

きました。そしてそこに坐つたまゝ泣いてゐました。すると不思議な事に、こなひだのお婆さんがいつの間にか二つ目の前に立つてゐました。そして

「どうしてそんなに泣いてゐるのだえ」と尋ねました。

「私の羊は殺されてしまひました。あの羊がゐなければ、私はこれから又御飯を食べる事が出來ません。」

「あゝそうか、なに／＼心配する事はない。いゝ事を敎へて上げやう。これから家へ歸つてその羊の足を一本貰つて、それを家の入口の所へお埋め。そうするとお前の運がむいてくるから」と敎へてくれました。

そこで二つ目は大急ぎで家へ歸つてきて、お母さんに

「どうか羊の片足を私に下さい」

とたのみました。

一つ目と三つ目とは側で聞いてゐましたが、可笑しな事をいふ人だといつて笑つてゐました。お母さんもはじめの內は變な事をいふ子だと思つてゐましたが、あまり一生懸命にたのむものですから、とう／＼やることにしました。二つ目は喜んでそれをお婆さんに云はれたとほり入口の所へ埋めました。

翌朝になりますと、おどろいた事には家の入口に立派な木が生えてゐるのです。何といふ美しい木なのでせう。銀色の葉がキラ／＼してゐる間から、金色の實がピカ／＼光つてゐました。お母さんはこれを見ると直ぐに一つ目と三つ目に

「あの實を枝ごと折つておいで」

といひました。二人は大喜びでその木の側に行つて枝を折りはじめました。けれどもどうしたのか枝が手に觸はりますと、みんなむかふにはね反つてしまつて、どうしても實をとる事が出來ませんでした。お母さんはこれをみて三つ目に云ひますには

「お前は姉さんより二つも目が多いのだから、その木に登つて折れそうな枝をよくさがしてごらん」そこで三つ目の妹はいそ／＼と木にのぼつてゆきました。けれどもどうしたわけか枝がみんなむかふへ行つてしまつて、どうしても折る事が出來ませんでした。二つ目はこの時

「お母さん私にとらせて下さい」

といひました。（つゞく）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説

愛

木内錠子

第九回

幾週間か夢の樣に過ぎて了ひました。ジャンも休暇を果して歸隊したので、バットは急に一人坊ちになつた樣な心淋しい感じに襲はれました。深い思出の籠つた彼の月の晩以來、將來に就いては二人の間に何等の言葉も交はされませんでした、──力強い追想を只互ひの胸の奧底に止めたのみで…。

けれども若い娘は朝な夕な、顏も合せれば、隔なく語りもしたジャンに別れると、何とはなしに淡い物足なさを覺えて、其共に過した月日の跡を、今更懷しくも慕はしくも顧みるのでした。

彼女の上に重い翼を伸しかけて來る暗い憂欝な氣分からのがれやうと、祖父の世話から細かしい家庭向の仕事迄平常とは倍もの勤勉と熱心とを以てつとめたのでした。

彼女の強い意志から成立た努力は見事圖にはまり、漸々と以前の晴やかさが戻つて參りました。

貧民學校や、哀れな病人達は殆んど毎日の樣に、彼女の親切な訪問を受けました。そう云ふ外面に顯はれた事ばかりではありません、内面に向つてはマウリー氏に對し、又職工等に對し嘗てよりも一層細やかな親切があらはれました。境遇上に原因するマウリー氏の幾分嚴格に失した生活に匂ひやかな太陽の目が見え初めました。愛深く暖かい太陽の光、其餘光はバットの面色にも輝いて、生々した美しさが日に〳〵添つて行くのでした。

強ち醫者の勸告と云ふ斗りでなく、バットは夕方になると手に木鋏を鳴して薔薇の手入をしながら花壇をあちこち徃つたり來たりするのが習慣でした。薄桃色の目にさわやかな着物に、美しい髮の毛を無雜作に後方で束ねた其姿は、實に若さと幸福の生きた書面で御座いました。

涙の谷である此世の苦しい生活の裡にも、多少息つく間はあるもので御座います。天主が我々人間生活の苦戰惡闘から一時でも肩ぬけさせたい思召で下し給はる小やすみ…然しそれはやがて次に來る可き新しい試驗の前表なので御座います。

如何な詰らないことでも慈善の志で立てられた事業なら多少なり其結果の上るのを見て、人知れぬ滿足と快感を味はふのは當然で御座います。久しいからバットの理想であつた孤兒院は着々實現の途に着いて行くので、可成寒氣の激しい此ドウフイネー地方でも今年からは冬の間もこれ迄なら生活の忙しさ故に母の世話も受ける事の出來なかつた病兒が、何不足ない綿密な介抱を受け、次々と健康に復して行く有樣を思ひ計ると、心密かに滿足の微笑を禁め得ないのでした。

彼女はドクトルの方へ歩を進めて、小供達の衞生についてや又生れ付脆弱な者に對する注意等について親しげな會話を始めました。午前中の仕事と定めてある病人訪問の序に、經驗の乏しい若い母達に子供の養育に關する知識を多少なり含ませて置きたいものと考へたからです。

ドクトルベールは一日の仕事を終るに當つて、必らずマウリー氏の許を訪ねる習慣を久しいこと持續けて來ました。毎夕極

十五

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

淡泊した夕飯を了ふと、二人は定つて將棊盤に向ひ合ひます。將棊はたまに司祭でも見えると將棊はやめて、其代りウイスト（骨牌遊戯の一種）をする事にして有りますが、餘りお上手でないドクトルの途中でいやに考へ込む癖から、時とすると飛んでもなく時間をとられて仕舞ふことがあります。

此晩ドクトルは甚くうつとりして何かに氣を取られて居る樣な調子でした。司祭が訪ねて見えた時、彼は只お義理一片で遊戯臺に向つて居るかの樣な具合でした。

「早くなさらんか、ドクトル貴君の番です」ウイストの一勝負は平常よりも餘程かたをつけるに骨が折れました。

「貴君は今日は餘程どうかして居なさる、平常處の沙汰ではありません」マウリー氏は傍から引立てる樣に言語を添へました。

ドクトルは骨牌をパラリと卓上に置きました。

「仰在る通り、全くです。實を申すと私の心は此處から二千里も遠く離れ去つて居るのです、——非常に氣に掛る事があるもので……」

もう是迄と云ふ風に口を切りました。

「何故それを默つて居らしつたのでせう」バットは傍から多少詰り氣味に愛を籠めた言葉を差向けました。

「何時もはどんなことでもお話し下さるのに……」

「有難う、お孃樣然し貴方がたに餘計な心配をおさせ申すでもありませんから……お話したいのは山々ですけれど……貴君方には何の關係もないことです。いや恐らく誰にも關係のないことでせう」

「其を伺ふのは失禮でせうか……貴君が其心配からのがれらる爲に、天主に祈ることも出來ますまいか」司祭も默つては居られませんでした。

「いや、どうも、何と云つたら宜しいか……實は今日甥のジョゼフ——御案内の通り矢張醫者ですが——から手紙を受取たのです。まだ卒つとヴアルドグラス（軍醫學校）を出たばかりなのに自分から望んで遠征隊の一員に加はり、處もあらうにマダガスカルへ行きたいと云つて來たのです。彼地では醫者が非常に缺乏して居るとは聞きましたが、——向不見にも呆れたものです。青二才に何が仕出かされませう。命も落し兼ない惡い氣候の土地へ行つて、而も野蠻人の間で此職業をやらうとは……」

「けれども、ドクトル、職業と仰在いますと——明らかにジョゼフ樣は御自分の天職を認めてお出なさるので御座いませう。如何な未開の地でも怖ろしい蠻人の間でも……」

「ま、待て下さい、お孃樣、其怖ろしい野蠻人より熱病はもつと甚いです。若氣の至りです。年若な裡は誰しもさういふ無茶をやりたがるものですが……それは勿論、己が天職を全うしつゝ命を落すと云ふことは立派なことには違ひないが……」

「被仰る迄もなく無上の御名譽で御座います」バットは熱情を籠めて對手に呼吸もつかせません。

「さう云ふ處で軍務を執らねばならぬ可哀想な兵士を、病魔の毒手から救つてやる……何と云ふ聖いとでせう、私共皆して天主に祈りませう。どうかジョゼフ樣が御無事で充分に義務をお果しなすつた上で一日も早く貴君の處へお歸りになる樣に——」

「私は每朝のミサを其心持でさゝげませう。人間は年が寄ると何かに賴らなければ過せません。貴方の甥御の安全であられるやうに、全くジョゼフ樣の樣な熱心な信者も稀です。彼方が社會の爲に必要であられる丈、又貴君の爲にも大事な杖です」

司祭も力をつけました。

「彼方で華々しい手柄を立てら

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

れた後に、めでたく此處へ歸郷せられる日を皆して今から待たうではありませんか」マウリー氏も染々と云ひました。

「有難う皆様、これで辛と落着きました。もう大丈夫、大船に乗つた様な心地です」

ドクトルは靜に身を起しました。「もうお歸りですか、まだ晩くもありませんから、――お茶でも申付けませう」

「構つて下さるな、まだこれからパルプやジャンネットを見舞つて遣らねばなりません。」

パットはドクトルを見送つて玄關先迄來ると下女のアントワンヌが慌しく紙片を握つて彼方から氣忙しさうに來るのに出あひました。

「お孃様、電報で御座います」

「え、私に？　誰方から？」

何となく不安を感ずる手許に受取つて封を切ると

『母は急に亡くなりました

私は只た一人でしかも病氣で居ります。詳しくは後から、エラン』

パットは默つて電報をドクトルに渡すと、押え切れない涙が蒼ざめた頰に幾條となく傳はるのでした。

「何しろ氣毒なことをしたものだ、お出掛けなさるつもりか。それにしても必度手紙が來るに違ひないから、夫迄おまちなさる方が宜からう」ドクトルの詞も淋しげに響きました。

靜かな夕方はいつの間にか凄じい南風に變つて雨さへ交じつたなら全然で大暴風雨になりさうな光景を呈しました。

先に立つて道案内をするアントワンヌの提燈の火が屢々風に奪はれさうにまたゝくのでした。

生物學上より公娼全廢を論ず(下)

(第十一頁よりつゞく)

これが他の一切の生物に打ち克ちてこの文明を創り上げた所以であるが、其餘弊は人間をしてその本來の眼目を忘れしめ徒らに自己の快樂のみを逐はんさするに至らしめた。個體の永存、生命の無窮社會國家の隆盛さいふ事は人間も矢張り他の生物の如く生殖に依て行はれるのである、この點に於て淫賣なるものは極めて不自然なものである。それは意義ある生殖器を濫用せしむる唯一の手段であるが爲に。故に淫賣を公許し、あまつさへこれを保護する如きは其不自然行爲を認め或は助成するの感なき能はぬのである。初等中等教育に於て枯淡無味の倫理學を授けられた青年が一度自由な社會に出た時にかゝる制度の公認されてある事は如何にその若い好奇心を煽つた事あでらう。私は有望な同胞が世の惡風潮の渦中に卷き込まれ恐るべき結果を來たしつゝあるを見て憤激云ふ所を知らぬのである。自分の心は若い學理の敎ふる所に依つて同胞の墮落を閑視する事は全然出來ない。私は飽迄も生物學的觀念が徹底的に普及されん事を希望する。更に政府は全國に向つて青年團なるものの設置し以て青年の風紀を振肅せんさする。借問すたさへ一定の制限が加へられて監督が嚴にされたさするもその門戸を解放しその嬌態を衆人に見せる淫賣なるものを公許した以上、果して血に燃ゆる青年を統治して、その實を擧げ得るであらうか。風紀の向上を計る社會は一面に於て、かゝる壞亂を公認してゐる。その矛盾たる甚しいものではないか。私は公平なる學理の敎ゆる所に依て全然公娼の廢止を叫ぶ。學理には矛盾を許さない。世界はやがて科學の世界となる。そこには一點の矛盾も殘されぬ樣になるであらう。私は確信する。

□人類福祉の爲に貞潔なれ

全廢問題に對して私共の態度はどうあらればならぬか。私共は生物學の指す所に依て先づ生物の價値――自己を知らねばならぬ。卽ち自己の先天的恩惠を感謝するさ共に第二の自己にも忠實であらればならぬ。それが爲には根本的な性慾の智識が要るであらう。本來の眼目を逸してはならぬ。かくて其の使命を體得するさ共に人間に與へられた恩寵を感謝せねばならぬ。私共には卽ち優良なる智力がある。其れには力強い自制自重の念が伴ふ。これに依て私共は時さして打たるゝ非常な衝動に耐えなければならぬ。一度過ては全世界は闇である。人は世界さ關係を斷つて仕舞ふ。陶然さ暗黑さ敗北さ！」……博士ヘー・ネツケは云ふ制慾の爲に精神病を發する事なく又補助の原因さなる事なしさ。私共はこの結論に大いに力を得たものである。須く私共は人類福祉の爲に貞潔を誓ひ適當なる時季に適當なる配偶を求め嚴なる一夫一婦制度の下に人生をして有意義ならしめん事を希はねばならぬ。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□聖上の御精勵　時局漸く重大さなり、聖上陛下には昨今の酷暑もいとはせられず、午前午後の御差別なく、御學問所に出御あり、重大國務を聽はせ給ふさ漏れ聞くだに畏き極みであります。

□活動寫眞の天覽　天皇皇后兩陛下には廿二日午後二時赤坂離宮に行幸啓遊ばされ、英國大使館にて謹寫したコンノート殿下御入京時の御模樣を初め、御退京迄の御動靜の活動寫眞を御覽遊ばされ午後五時還幸啓あらせられました。

□東宮殿下水泳の御練習　葉山御用邸に御避暑中なる東宮殿下には、毎日午前午後兩回、御用邸前の海岸に於て水泳の御練習を遊されつゝあり、加藤大尉が御教授申上げて居るさうであります。

□谷風進水式に御成　京都地方御巡遊の途にあらせらるゝ淳宮殿下には廿日舞鶴に於ける大型驅逐艦谷風（千三百噸）の進水式に御臨場あらせられました。

□梨本宮妃殿物利用展御成　梨本宮妃殿下には十九日御姫宮方子、規子兩殿下を御同伴、お茶の水廢物利用展覽會へ御成りあり、四時間の長き熱心御覽あらせられました。

◉コンノート殿下の御謝電　寺内首相よりコンノート殿下に對し、御一路平安を祈るとの電報を發せるに對し、殿下より左の御返電がありましたと。

懇篤なる賀電を敬謝し尙此機會に於て閣下に對し予の友誼並に今回の日本國民より受けたる盛なる歡待を衷心感謝す。

◉佛米軍振ふ　獨逸軍は七月十五日總攻擊を開始しましたが、佛米軍は敵の前進を阻止したばかりでなく、到る處に逆襲を試み、エーヌ、マルヌ兩河間約十二里の戰線に於ては四哩の進出を試み其他の戰線に於ても多少の進出を見せ獨軍の損害十萬人と傳へられ、全く攻守一轉の感があります。

◉寺内内閣の餘命　西伯利出兵に關し政府と政友會との間に主張の異なるあり、政府は政友會の主張に屈服し、漸く時局を收めたと傳へられます。而して政界に於ては寺内内閣の餘命は短きものと觀測されて居ります。

◉内田大使の辭職　駐露大使内田康哉子は、露國今日の狀況並に出兵方針の決定に伴ひ、最早現職にあるも何等の任務なしとの理由に依り十五日辭表を呈出し二十二日聽許されました。

◉浦鹽出動の救護班　日本赤十字社の浦鹽派遣救護班は百六名にて廿六日出發の筈。醫長醫員は左の人々です。

▲醫長志賀樹太郎（豫備陸軍一等軍醫正）▲醫員澤山靖（豫備陸軍一等軍醫）栗田不二雄（同上）岸金城（本社病院醫員）辻熊次郎（豫備陸軍二等軍醫）原田定次（本社病院醫員）清野啓三（豫備陸軍一等軍醫）

◉河内艦の死者六百　德山灣にて爆沈した河内艦の乘組員千五十五名で、中六百十八名死亡し、四百三十七名救助されましたが、救助されたものゝ中入院後死亡者もあります。

◉河内殉難將士の盛葬　軍艦河内爆沈に殉難した將士六百二十一名の英靈を祭る海軍葬儀に二十一日午後呉海兵團練兵場に擧行され參列者三萬、遺族二百五十名にていと壯嚴盛大に執り行はれました。

◉航空研究所員決定す　大正五年より四年計畫にて五十八萬圓の經費を投じ深川越中島に於ける航空研究所の設備略成りましたので所長の横田工學博士以下各委員研究を開始する事になりましたが、同所の目的は飛行機の基礎的研究から安價で優秀な飛行機、發動機を日本で製作するにあり、横田博士の外、田中舘博士は顧問、栖原、木戸兩助教授、富塚工學士は專任の研究者、井口、田丸、寺田各教授は兼任する事に決定しました。

◉佛國新大使ド氏來任す　ルニヨール前大使の後任として來朝の途にありし佛國大使ドラネー氏は二十一日エクアドル號にて着しました。氏は巴里府の長官として令名ありし人で堂々たる體軀を所有して居ります夫人。子女は二ヶ月後に來朝の筈であります。

◉第二回慰問使定る　基督教同盟本部では第二回聯合軍慰問使として豫備陸軍大佐平山治久靑年會同盟主事相良朝彦神戶青年會主事奥村龍三の三氏は八月六日出發米國經由歐洲戰線に聯合軍將士を慰問する事となりました。

◉德川公一行歡待さる　赤十字社より派遣されたる慰問使德川慶久公の一行は　米國の到る處で大歡迎を受け、大統領自用の快走艇（ヨット）に乘つてワシントンの墓に詣でました。

◉羅馬尼特使未亡人去る　昨年十二月廿日東京に客死した羅馬尼特使ククセノボール氏の未亡人は、泣きの涙の半歲

十八

婦人と化粧

高木東京美顔術研究所長談

化粧と謂ひ着飾ると云ふ事は都の人も田舍の人も其心持ちは同じ事である。唯都の人は着物は其時〳〵の流行を追ひて作り顔や肌の化粧も次第に便利で且つ完全したる化粧具や材料を使ふ爲めにどうしても奇麗に肉體の自然美を表はして見せる。

又御化粧するにしても着物を着るにしても新橋の理容舘や赤坂の美粧俱樂部と云ふ樣な稍整頓した所があつて餘り高くない料金で立派にお化粧をしてくれたり着付をして貰らへる。夫が爲めか一寸外出して電車の中とか公園の散歩に婦人の姿を見ると如何にもスッキリとして氣持好く感じられる。

併しこれは外出等の如き立派に着飾つた時の話で平常の時でも都の人は割合に血色が好くキメが細かで色が白い……樣に見える、之れは一方に素人化粧法の進歩したと云ふ點もあらうけれども一つは其材料が容易に求められると云ふ事も其原因である。

一寸或る婦人の鏡臺を失敬して覗いて見ると、殆ど美顔術師の備へて居る化粧道具のアラマシがチャーンと行列をして御用を待つて居る、其所で氣が付いたから其内にあつた一ッで極く最新式の化粧具として美顔術師も亦素人の御婦人誰れでもが使つて至極便利だと噂せられ居る「化粧いらず」に就て私の實驗した所を紹介しよう。

元來この「化粧いらず」は高等工業出身の或る技師の發明での夫を東京美顔術

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を精養軒ホテルの一室に暮して居りましたが、二十一日夜横濱發のエクアドル號に便乘し佛國へさ旅立ちました。未亡人は子なく兄弟なく故國は獨逸に占領され生きて希望のなき身さて佛國野戰隊の看護婦さなり戰死したら本望さ申して居ります。

●白國兩陛下飛行機で渡英　白耳義皇帝皇后兩陛下は、英國皇帝皇后の銀婚式に參列せん爲、水上飛行機に坐乘して英國へ渡航されました。空中飛行に依り英國に上陸した君主は是を以て嚆矢さします。

●支那巡査の暴行　十九日午後一時半頃、支那上海共同租界工部局警察勤務の日本人巡査四名が吳淞路に於て百餘名の支那巡査に亂打され日本巡査澤田貞次（三十）氏は狙擊されて即死し原山吳服店主原山高（三六）氏も支那巡査の爲射殺された外重輕傷者九名を出し、日本人留民は大會を開いて支那巡査の暴行を難ぜんさして領事館は陸戰隊の手に依り守られました。

●世界一の無線電信局　本邦と米國桑港間四千六百哩を直接受授する遞信省の無線電信局は、福島縣下に、場所選定中なりし所此程愈々同縣相馬郡原町雲雀ヶ原に設置と決定し測量を開始されました。經費八十六萬圓で完成の上は世界一の無線電信局と誇り得るものださうです。

●全國の在米調べ　政府の米價調節も何の甲斐なく米値は上る一方で今や我々の口に入る白米は一等米二升五合さいふ空前の高値、正米相場も期米相場も毎日のやうに新高値を出してゐます。仍て農商務省の臨時外米管理部では七月末日現在の內地米十石以上を所有する者は農民さ商さの別なく所有數量を各方廳へ屆出で地方廳からは八月十日までに本省へ報告する樣、七月十七日地方長官へ通牒しました。此結果、新米の出る迄國內の需要を滿すに足る在米がある
さ判明すれば、米價は多少下るかも知れませんが、反對に足らぬさなれば、或は一升五十錢の値を見る樣な事になるでせう。

●今秋の「飛行デー」　民間飛行家及研究家より成る民間飛行倶樂部は、今秋十月三十日天長節祝日及翌一日の兩日東京市に民間飛行大會を催す事さなり、當日は多數の民間飛行家參集し洲崎埋立地に於て飛行競技を行ひ、此日を『飛行デー』さし記念のプロペラー型のピンを發賣しやうさの計畫です。

●大竹工學博士逝く　桐生染織學校長工學博士大竹多氣氏は十九日逝去しました。享年五十七、博士は我染織界の恩人であります。

●轢死を企てた少將の娘　千葉縣登戶豫備陸軍少將渡邊鋹次氏長女きよ子（二十才）に、二十日夜、千葉町鐵道線路にて轢死を企てましたが重傷にて入院治療中です。同女は東京日本橋濱町山出又次郞氏の養女さなり、父少將は繼母さの間に多くの子女あり、種々家庭の事情より死を覺悟し、其夜畑の中より父の姿を見て自殺を決行したのださうです。

●職工八名燒死す　二十二日午前十一時府下瀧野川なる秦商會セルロイド工場より發火し就業中の職工八名燒死しました。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業さして、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調查、財產調查、男女學生品行調查、裁判上の證據調查等の御依賴に應じ、親切さ誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依賴者が至當さ思はれる程の低廉な調查料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（毎週金曜發行）

定價表
△壹部金五錢五厘（郵稅共）
△一ヶ月（四部又は五部）金廿二錢
△三ヶ月（十三部）金六拾六錢
△半年（廿六部）金壹圓廿錢
△一年金貳圓四十錢
△外國一年分金參圓廿錢

廣告料
△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の內側）金貳拾圓

注意
▲御註文には必ず前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷人
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

師が或る御婚禮のお嫁樣に使つたのが初めで其後一般に誰でも使ふ樣になつた、所が夫が爲めに美顏術を賴みに行く者が減じたさ云ふ程皮膚を整へ化粧する時は缺くべからざる重寶なものさ噂して居る、又實際效果がある、この「化粧いらず」で顏を拭く時は自然にニキビが取れる。キメが好くなる。又顏の汗や脂肪を取る爲めに其後へ白粉を付けるさ、どんな惡い白粉でも決してムラに付く事がない、或人は小皺が無くなるさ云ふが夫はどうか私に證明は出來ぬ。

此「化粧いらず」は品質は一見ゴム製の薄きハンカチーフ樣のものであるが性分はゴムさは全然其質が違ふ、爲めに何所でも出來るもので無く今東京で或る大會社が一手に製造して居る夫を富士洋行が發賣して居るが殆ど專賣特許の樣のものである、又此「化粧いらず」は永久に使へて無くなるものでないから使ふ人は非常に都合が宜い。

それからモ一ツ特效は婦人は職務の都合で平常は餘り白粉など付ける事の出來ない人がある、夫等には最も都合が好い、夫は顏を洗つた後で朝でも晚でもこの「化粧いらず」で輕くマッサーヂする樣に拭く時に顏がスベスベさして白粉氣のない薄化粧した位の白さになる、コレに不思議の事でもない、顏をマッサーヂして同時に脂肪を取るさ自然にほんのりさ血色の好い白さを見せます。

化粧いらず定價一圓二十錢及一圓八十錢
婦人週報社代理部でも取次ぎます。

東京牛込區外戶塚町　富士洋行
振替東京三一五九五番

診察毎朝及毎夕（但祭日及日曜の他）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附內）
電番 六二番 五一六番

東洋內科醫院

院長 醫學博士 **高田畊安**

電話ちがさき二番 **南湖院**
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場中里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝（但祭日及日曜及土曜の他）

大黒天印 赤 白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
東京市日本橋區通旅籠町
宮內省御用達
發賣元 **甲斐產商店**
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門
（入院隨時）
大野醫院
院長 耳鼻咽喉科 **大野喜伊次**
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎產婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 **女醫 吉岡彌生**
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二三五七
東京至誠病院

◎內科 ◎小兒科
宅診午前 往診午後
藤井診療所
藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話小石川一六四六（呼出し）

英語生徒募集
高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初步より學ばれんとする者にも懇切に敎授す火金曜午後一時より二時迄特別會話の組あり月謝金二圓（ピアノ個人敎授の需めに應ず）
英語專門私立 **櫻井女塾**
本郷區彌生町三番地
電話小石川二六九一番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電 京 二二三一番）

家庭衛生夏期講習會

一、目的 家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを敎授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間 自八月一日十日間毎日午前九時より十一時迄。（但し日曜日を除く）
一、講習科 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。（希望者五名以上に達すれば開始す）
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は硏究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

シンガー裁縫院規則

シンガー裁縫院は時世の進歩に伴ひ如何なる婦人も心得置くべき家庭に必要なる和洋服ミシン裁縫と又美術並に實用のミシン、刺繍を敎ふる所とす。

場　所　東京丸の内（麹町區有樂町一ノ五）

部　門　ミシン裁縫普通科、ミシン裁縫高等科、ミシン刺繍科、研究科。

入院期　毎月一日より五日までの間。

修業期　各部何れも三ヶ月宛（研究科は隨意の期間修業）

入院費　金壹圓。

修業費　毎月金壹圓五拾錢。

授業時間　夏は午前八時より午後二時迄、冬は午前九時より午後三時迄。

休　日　日曜、祝祭日。

ミシン　各自携帶すべきこと、ミシンを所有せざるものは、當院よりミシンを刺繍科は壹圓七拾錢、其他は壹圓貮拾錢の貸料にて貸與す。

　但刺繍科は一人一臺其他は一臺を二人以上使用後日に至りミシンを購求せんとするときは其仕拂たる貸料及修業費を代價の一部に振替て計算す、但し割戻額は三ヶ月以内を限とす。

材　料　自辨毎月凡そ五六圓、刺繍科は七八圓を要す。

宿舍料　院內にあり寄宿食料合計毎月七圓五拾錢舍監監督す

無料敎授　入學前シンガー會社よりミシンを新に買取りたる人にして其家庭に於て出張敎授を受けず本院に於て敎授を受けんとする者は三ヶ月の修業費を無料とす。

細目左の通

裁縫普通科三ヶ月

ミシン使用法、附屬具使用法、千鳥縫、マツリ縫、孔カガリ、シヤツ數種、ツボン下股引數種、婦人股引、涎掛數種、寢冷不知小兒前掛數種、小兒簡單服數種、嬰兒服、女兒洋服下着一組、小兒帽子數種、婦人前掛、割烹衣、ネクタイ數種、單衣、袷、綿入。

高等科三ヶ月（普通科修了者又は同等の技術ある者にあらざれば修むるを得ず）

袷羽織、綿入羽織、帶、袴、足袋、東コート、男兒服數組、女兒服數組クープ、帽子、ホワイトシヤツ、ソフトシヤツ、女兒外套、學生服一組。

刺繍科細目、三ヶ月（裁縫科に入らずして直に修業することを得）

運針、各種の縫方花卉、昆蟲、果實、墨繪及文字の縫方、鳥類魚類、獸類、器物、景物、人物。

研究科

諸科目を修了し各種の和服或は背廣服以上刺繍科は美術品、實用品。

隨意科

シンガー會社よりミシンを購入せられ家事の都合により本院の規則を實行し得ざる人にして入學希望者は各其技術の程度に應じ各科目の課程に從ひ順次隨意の時日數授す、但當科に限り卒業證書を附與せず。

備考

一、本院卒業生にして全科を修了し年齢二十歲以上にして相當の資格ある者は諸々の學校及シンガー會社の女敎師に推薦すべし。

二、寄宿舍に入る際携帶すべき物、夜具、茶碗、椀、湯飲、箸、洗面器。

東京丸の內（麹町區有樂町一ノ五）

シンガー裁縫院

電話本局四三一一番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御料 御園白粉

御園白粉及御園化粧品は畏くも御料に召させ給ふ本邦唯一完全優良なる化粧料にして最新の科學に依り原料と芳香を精選し皮膚の衛生と美容の目的に適ふ配合を以てし冗費を省き包裝を飾らず實質を本位とする化粧品なり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全なるは勿論永久の保存と氣候の變遷に堪へ効能に變化なく濃淡自在乘りよく伸びよく斑點を生せず生れ乍らの美さを現す事化粧品界に其比を見ざる白粉中の模範品なり。

御園白粉
御園の月
御園の花
御園撫子
御園紙白粉
濃厚化粧水 御園四季の花
化粧水 御園の露
濃化粧用白粉下 御園の蕾
洋風化粧料 御園クレーム
御園香精
化粧香水 御園の橘
御園香油
御園齒磨
日焼防止化粧料 御園ルチゲン

本舗 伊東胡蝶園／發賣元 丸見屋商店

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社
電話番町四五六六番・振替東京三一六六〇番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第4巻第31号未詳

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA